

# フロンティア漁場整備事業（五島南方沖地区整備の概要）

～排他的経済水域内での水産資源回復の推進～

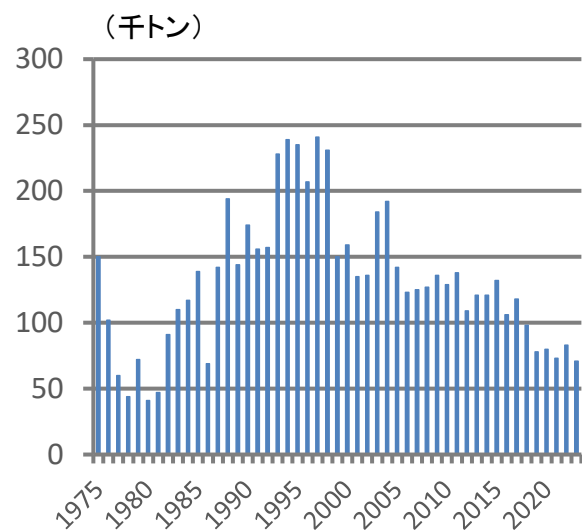
## 現状と問題点

・マアジ・マサバ・マイワシは、全国の海面漁業生産量の約33%(R5)を占める重要な魚種

・しかしながら、対馬暖流系群のマアジ・マサバ・マイワシの漁獲量が減少傾向

・将来的な漁業活動の継続や水産物の安定供給に支障が生じかねない状況

マアジ(対馬暖流系群)の漁獲量の推移(1973~2023)

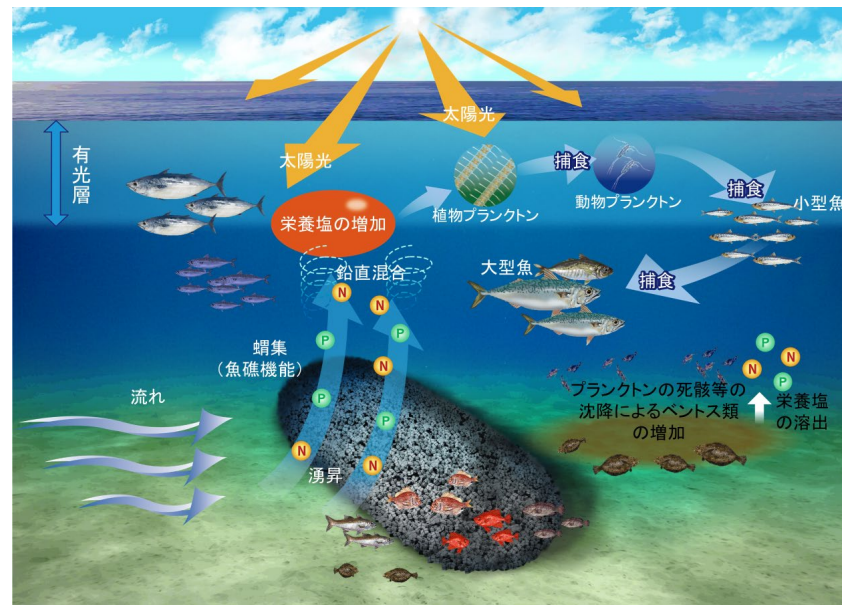


## 事業内容

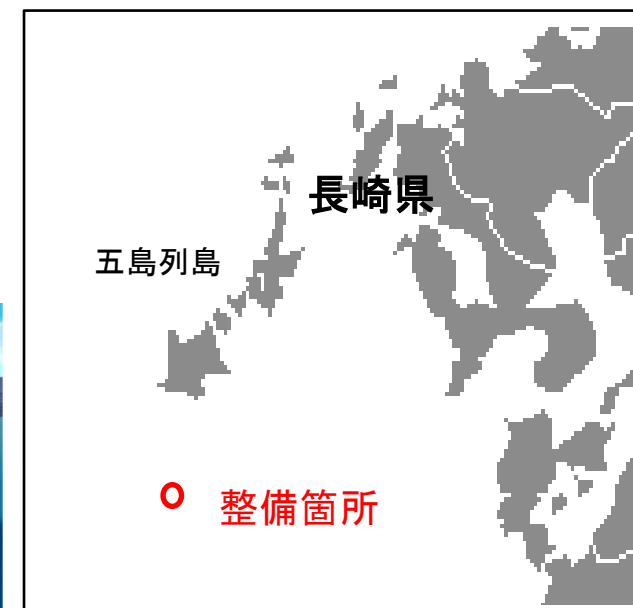
マアジ・マサバ・マイワシの資源増大を図るため、新たに五島南方沖において、国による海域の基礎生産力を向上させるための漁場整備を実施する。

- 事業主体: 国
- 総事業費: 19,300百万円
- 事業期間: R8~R17
- 計画規模: 湧昇流漁場 1基

【湧昇流漁場(マウンド礁)のメカニズム(イメージ)】



【マウンド礁設置計画位置】



## 事業効果

・マアジ・マサバ・マイワシ資源の増大。

・国民への水産物の安定供給の確保。

我が国の海洋生物資源の資源管理基本方針、資源管理協定等による資源管理